

平成 23 年度 年度計画の主な内容

公立大学法人名古屋市立大学

教 育

- (1) (看護学部) 新カリキュラム 4 年目の最終年度として、卒業時の看護実践能力の到達度からカリキュラムを評価 [6]
- (2) 薬学部 6 年制教育課程における 4 年次・5 年次・6 年次での実務実習事前教育、実務実習、卒業研究を着実に遂行するための体制を確立し、演習科目、模擬試験、セミナーを軸とした新薬剤師国家試験対策を実施 [9・10]
- (3) 教育の改善に取り組むため、教育支援体制を充実する「教育支援センター」を設置 [20]

研 究

- (1) (医学研究科) 総合的研究プロジェクトのさらなる推進を図り、成果を国内外に発信 (環境省エコチル調査など) [25]
- (2) (薬学研究科) 創薬基盤科学研究所を設立し、連携大学院、学内の薬学研究科以外の研究科、名古屋工業大学、それぞれとの連携を基礎にして、東海地区創薬工融合研究拠点としての大学院共同専攻の設置をできるだけ近い将来に申請する方向で具体的に検討 [26]

社会貢献

- (1) 「東山動植物園と名古屋市立大学の連携に関する覚書」に基づき、東山動植物園との連携事業を実施 [40]

附属病院

- (1) 東棟の建設工事と具体的な運用準備を推進 [54]
- (2) 睡眠医療センターを設置 [62]

業務運営等

- (1) 教員業績評価を実施するとともに、評価結果について処遇等へ反映する制度を構築 [74]
- (2) 山の畑キャンパスの研究科ごとの窓口の一元化を図るため山の畑事務室の見直しを行うとともに、教育改善に係る企画、立案を強化するため専任組織として教務企画室を設置 [77]
- (3) 大学ホームページを戦略広報の核として位置づけ、アクセシビリティやユーザビリティの高い広報媒体へとリニューアル [89]

平成 23 年度予算

(単位:百万円)

区 分	金 額
収入	
運営費交付金	6,813
自己収入	24,390
授業料及び入学金検定料収入	2,432
附属病院収入	21,394
雑収入	564
施設整備費補助金	288
受託研究収入等	1,693
目的積立金取崩	1,772
計	34,956
支出	
業務費	32,350
教育研究経費	2,361
診療経費	13,920
人件費	16,069
一般管理費	625
施設整備費	288
受託研究費等	1,693
計	34,956